



# LIBRARY

いわき総合高校図書委員会 平成 28 年 9 月号



## 今月のオススメ📖



### ≪ あっ！ 命の授業 ≫ 著者：ゴルゴ松本

私がこの本をオススメしたい理由は、「今は、悩んでいるが、未来に行ってしまうと笑えること」と前向きな内容が書かれていたからです。ちょうど、部活動や友人関係で私自身悩みがあったので、すんなり心に入っていったのだと思います。クヨクヨ悩まず、今をたのしもうと背中を押された気がしました。今、悩んでいる人がいればゴルゴ松本さんの『あっ！ 命の授業』を読んでみてはいかがでしょうか？

(MA)

『あっ！ 命の授業』は、お笑いタレントのゴルゴ松本さんが、ボランティアで行っている少年院での講演を書籍化したものです。少年たちに独自の漢字を使って授業をしているそうです。その模様がテレビ、新聞、ヤフートップニュース等々に取り上げられ、youtube では、200 万アクセス突破したそうです。文字も大きく、どこから読み始めても OK です。本書は本校図書館にもあります。“図書委員のオススメ” ぜひ手に取ってみてください。



## 新着案内😊

### ≪ シンドラーに救われた少年 ≫ 著者：レオン レイソン

ナチス・ドイツがポーランドに侵攻し、ユダヤ人だったレイブら家族 7 人は苦難に直面することに……。

「シンドラーのリスト」に載ったことで、ユダヤ人大虐殺の過酷な体験を生き延びることができた少年と家族。当時最年少だったユダヤ人による証言録。

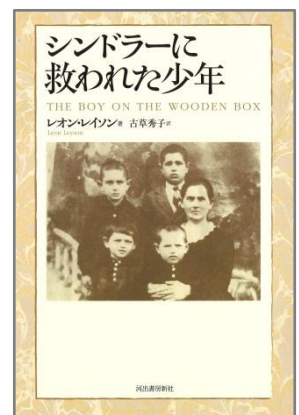
「ニューヨークタイムズ」ミドル・グレード部門第 1 位!アメリカ図書館協会優秀児童書受賞! 2016 年読書感想文の高校生向け課題図書にもなっています。

オスカー・シンドラーとは、第二次世界大戦中に実業家として工場を運営し、そこでユダヤ人労働者を働かせ、ナチスの虐殺から 1200 人を救ったとされる人物です。1994 年に『シンドラーのリスト』がスティーヴン・スピルバーグ監督により映画化され、アカデミー賞を受賞したことで有名になりました。

シンドラーは、必ずしも清廉潔白な聖人君子ではなかったようです。しかし、労働に適さない子どもが殺されそうになると、「この子ども達は兵器の熟練工なんだ!」とあって庇ったそうです。一歩間違えれば、自身も強制収容所へ送られたり、処刑される危険を冒してまで。

日本にも“日本のシンドラー”と呼ばれた人物がいます。杉原千畝(すぎはらちうね)さんです。外交官として赴任していたリトアニアで、外務省訓令に反し、6000 人以上のユダヤ人難民に“命のビザ”を発給し続けた人物です。

他にもホロコースト関連の書物はたくさん出版されています。歴史を知る上でも、ぜひ機会があったら読んでください。

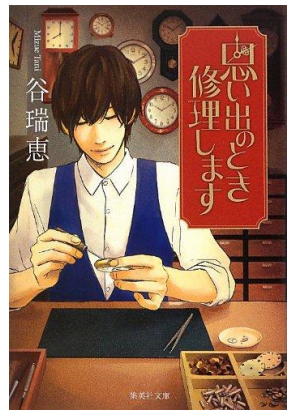


# 先生のオススメ 大塚 陽香 先生

## ◀ 思い出のとき修正します ▶ 著者：谷 瑞恵

舞台はとある寂れた商店街。主人公の明里は仕事にも恋にも疲れ、この街に引っ越してきます。その一角で“おもいで のとき 修理します”と書かれた奇妙なプレートを飾った時計屋を営む青年と出会い、時計屋を訪れる客の『傷ついた思い出』の修復をめぐる東奔西走(?)するお話です。明里自身や青年にも壊れてしまった過去があり、客の思い出の修理を通して彼女達も自身の傷と向き合っていくことになります。

とにかく読み進めると温かな気持ちになれます。主人公達も、取り巻く商店街も、ストーリーも、少し不思議だけれどあたたかい。そんな世界観が気に入りました。派手な展開ではありませんが、この物語を読むことで自分自身のちょっぴり辛い、苦い思い出でも違った気持ちで向き合えるようになるかもしれません。時計と時間を大切にしたいと思えた一冊です。(ちなみに、続編や漫画版もあります・・・)



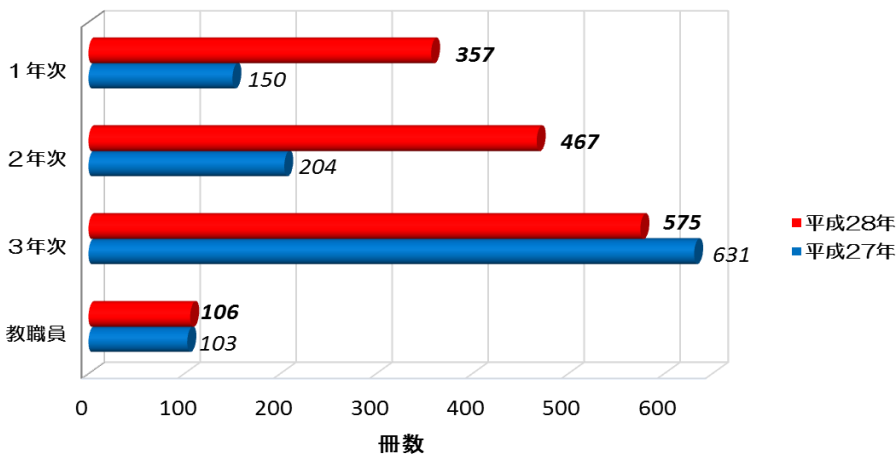
### ✧生徒へひと言✧

私自身、そこまで読書が得意な人間ではありません・・・が、本を読んで考え方が変わったり、自らの生活を豊かにするヒントが得られた経験は今でもかけがえのないものです。ぜひ、一冊でもお気に入りの図書を見つけてください！

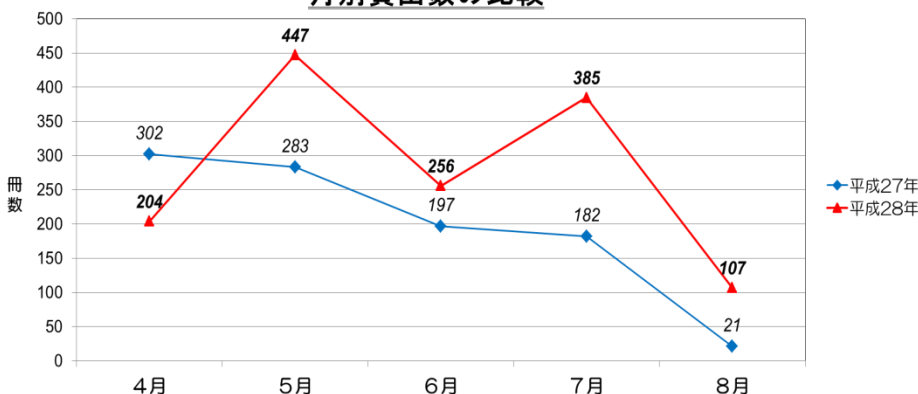
## 図書貸出数

(4月～8月)

### 年次別貸出数の比較



### 月別貸出数の比較



### ～図書委員会より～

昨年の「LIBRARY 9月号」に4月から9月までの図書貸出数のグラフを掲載しました。今年は昨年度と比較できるよう2年分の貸出数をグラフ化してみました。

今年度は、生徒・教職員合わせて1505冊。昨年度は、1088冊でした。単純に比較すると、貸出冊数が昨年度より約1.4倍に増えています。昨年度は耐震工事に伴い、図書館の環境があまり良くありませんでした。今年度貸出冊数が増えているのは、4月から司書の先生が利用しやすい環境を整えてくださったのが、要因と思われます。

新着図書もどんどん入っています。図書購入等の要望についても、随時受け付けております。気軽に学校図書館を利用してください。

